



(住所) 〒812-0039福岡市博多区冷泉町6-10
 (電話) 092-281-7761 (FAX) 092-281-7762
 (開館時間) 10:00~18:00(入館は17:30まで)
 (休館日) 第4月曜日(祝休日の時は翌平日)
 (HP) <http://www.hakatomachiya.com/>

ミュージアムウィーク
 期間中
 (休館日を除く)

当リーフレット
 持参により
 入館料を割引
 (団体料金適用)



伝統文化が息づく博多を紹介する福岡市の観光施設。博多織や博多人形など伝統工芸の職人の技を身近でご覧いただけます。第24回を迎える博多町家思い出図画展は、毎年懐かしい思い出の絵が沢山集まり、その絵の前で、ご自分の思い出も広がっていく、そんな光景が見られ、とても心穏やかな展示会です。ご自身の思い出の引き出しを開け、是非お越しください。



(住所) 〒814-0001福岡市早良区百道浜3-1-1 2階
 (電話) 092-409-5450 (FAX) 092-409-5460
 (開館時間) 9:30~17:30(入館は17:00まで)
 (休館日) 月曜日
 (HP) <http://hakata-dentou-kougeikan.jp>



ミュージアムウィーク
 期間中
 (休館日を除く)

縁起くじ
 はかた伝統工芸館
 オリジナル
 グッズが
 当たるくじ

福岡を代表する伝統的工芸品である「博多織」「博多人形」の先人たちの貴重な作品や現代の作家による優れた作品を紹介。その他、福岡・博多に縁のある特産民芸品などの作品も紹介。企画展示室では、伝統工芸作家による作品展やワークショップなどが楽しめ、常に新しい情報を発信しています。販売コーナーでは、工房に行かないと手に入らない作品などをセレクトして販売。伝統工芸品の「イッピン」が揃っています。



(住所) 810-8660福岡市中央区地行浜2-2-6
 BOSS E-ZO FUKUOKA 4階
 (電話) 092-400-0515(お客様サポートセンター10~17時)
 (開館時間) 平日11:00~20:00/土日祝10:00~20:00
 (全日ともチケット購入19:15、入館は19:30まで)
 (休館日) なし
 (HP) <https://e-zofukuoka.com/>



ミュージアムウィーク期間中(休館日を除く)

リーフレットを
 3Fインフォメーションにご提示で
 大人200円引き 小人100円引き

王貞治ベースボールミュージアムには、野球人・王貞治の歴史と魅力を伝える「ヒストリーゾーン」と、

打つ・投げる・捕る・走るなど様々なチャレンジが
 楽しめ、プロ野球選手のスピードとパワーにも挑戦
 できる体験型アトラクション「89パーク」があります。
 大人から子供まで全世代が楽しめます。



The Kyushu University Museum

(住所) 〒812-8581福岡市東区箱崎6-10-1
 (電話) 092-642-4252 (FAX) 092-642-4299
 (開館時間) 10:00~17:00
 (休館日) 土・日・祝日
 (HP) <http://www.museum.kyushu-u.ac.jp/>



臨時
 休館中

九州大学の研究や教育の過程で収集された、膨大な学術資料や教育資産を管理する総合研究博物館です。自然科学系資料から考古遺物や記録史料まで多岐にわたる資料が約145万点所蔵されており、箱崎キャンパス保存地区正門前にある旧工学部本館3階にある常設展示室でその一部を公開しています。



オンラインコンテンツ

九大博20年ものがたり

子どもたちが当館収蔵品を使いながら楽しく学習
 できます。
 (URL) <http://www.museum.kyushu-u.ac.jp/kyudaihaku20th/index.html>

Museum of Kyushu Sangyo University

(住所) 〒813-8503福岡市東区松香台2-3-1
 (電話) 092-673-5160 (FAX) 092-673-5757
 (開館時間) 10:00~17:00(入館は16:30まで)
 (休館日) 月曜日(5月24~30日は休館)
 (HP) <https://www.kyusan-u.ac.jp/ksumuseum/>



ミュージアムウィーク期間中
 (休館日を除く)

入館料無料、
 来館者プレゼント

高田博厚(ロマン・ロラン)
 1961年

九州産業大学では、芸術学部を中心に美術、工芸、デザイン、写真など多くの美術品を収集してきました。本学が有する「ひと・もの・こと」を活用しながら、展示会だけでなく、地域の方々を対象としたワークショップなどを実施し、地域の文化芸術振興に努めています。

期間中は、第30回九州産業大学美術館所蔵品展「face」を開催します。所蔵品の中から、顔が登場する作品を展示します。芸術家が作品に込めた思いや、作品にまつわるエピソードとともにご紹介いたします。

SEINAN GAKUIN UNIVERSITY MUSEUM

(住所) 〒814-8511福岡市早良区西新3-13-1
 (電話) 092-823-4785 (FAX) 092-823-4786
 (開館時間) 10:00~18:00(入館は17:30まで)
 (休館日) 日曜日
 (HP) <http://www.seinan-gu.ac.jp/museum/>



ミュージアムウィーク
 期間中
 (休館日を除く)

過去展覧会図録
 (対象:100円のもの)を
 一冊プレゼント

キリスト教の文化をテーマに、常設展示室では古今東西のキリスト教関連資料を展示しています。キリスト教の母体であるユダヤ教のジュダイカ・コレクションやランプなどの考古資料。キリスト教の聖書写本をはじめとした装飾写本。東方正教会のイコンや非西欧圏のキリスト教美術。そして、日本キリスト教史の貴重な資料であるマリア観音像や魔鏡などを展示しています。「福岡県指定有形文化財」でもある本館は赤煉瓦造りを特徴としています。また、大学キャンパス内には元寇防塁の遺跡や聖書植物園もあり、福岡の歴史や聖書の世界をお楽しみいただけます。



(住所) 〒810-0001福岡市中央区天神1-7-11イムズ8階
 (電話) 092-733-2050 (開館時間) 10:00~20:00
 (休館日) イムズの休館日に準拠
 (5月17~21日は設営期間のため休館)
 (HP) <http://artium.jp>

ミュージアム
 ウィーク
 期間中
 (休館日を除く)



展示会に入場し、
 リーフレットをご持参した方へ、
 アルティウムオリジナルレターセットを
 プレゼント(数に限りがあります)

1989年4月から三菱地所の文化支援事業の一環として、現代の様々な芸術表現を、既成の評価、ジャンルにとらわれないこと紹介・発信しているギャラリーです。併設するアートショップでは、展示会企画商品のほか、書籍やグッズを多数ご用意しております。



(住所) 〒819-0012福岡市西区能古522-2
 (電話) 092-883-2887 (FAX) 092-883-2881
 (開館時間) 10:00~17:00(入館は16:30まで)
 (休館日) 月~木曜日の平日(※ミュージアムウィーク期間中は全日開館)
 (HP) <https://nokonoshima-museum.or.jp/>



ミュージアムウィーク
 期間中
 (休館日を除く)

オリジナル
 ポストカード
 進呈

博多湾に浮かぶ島の博物館。丘陵の中腹にたたずむ能古博物館からの眺望は必見。郷土の学者、亀井南冥(金印鑑定者)とその一族五世代にわたる資料の収集展示。江戸時代、日本全国を舞台に活躍し、島興隆の源となった「筑前五ヶ浦廻船」・館庭にある「能古焼古窯跡」で焼かれた出土品や島の歴史の紹介。又、博多湾周辺の豊かな海の史実を常設展示。男女14人のオリンピック出場選手を生み出したヨット界の歴史・地元出身、牛島竜介青年史上初の太平洋単独ヨット往復航海と、単独ヨット世界一周に成功した模様を展示。